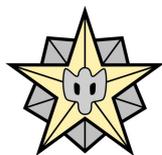


令和5年度



学 校 要 覧

■校章の由来

本校の西北に位置する丘は、生徒に永く親しまれた丘であり夜毎に輝く星の名をとって、「二星台の丘」と名付けられました。その意味から星のマークをデザインに取り入れ、高い知性と教養をつねに磨き、身につけてほしいと念願して制定されました。また、星の背景にある五角は、雪の結晶を意味しており、これは北国の寒さに負けずに立ち向かう勇気と、健康な心身を鍛えることを念願しています。**知性と健康**と、更に白銀の純白さ（純情）から**素直で、明るい**生徒の育成を願って、この校章が制定されました。



■校木 こぶし

簾舞中学校の校木（花）はこぶしです。

これは、北国の厳しい自然にまけず、春一番に開花する「こぶし」に、北国の寒さに負けず立ち向かう勇気と、健康な心身を鍛えることの願いを託し、また白く清潔感あふれるそのこぶしの花に、素直で明るい生徒の育成を願って、昭和43年5月14日に制定されました。

札 幌 市 立 簾 舞 中 学 校

〒061-2263 札幌市南区簾舞3条3丁目3番33号

TEL (011) 596-2320

FAX (011) 596-2321

ホームページアドレス <http://www16.misumai-j.sapporo-c.ed.jp/>

1 学校教育目標 『緑の風に夢のせて 未来を拓く人となれ』

- ・ 創造的に考え、進んで学ぶ生徒
- ・ 共に生き、豊かな人間性を培う生徒
- ・ 心身ともに健康で、活力ある生徒

学校教育目標のもと、次のスローガンを掲げ、
目指す生徒像・学校像の実現に向けて日々の実践に努める。
 夢の実現に向け自己を内省し（気づき）、自己肯定感に基づき（認め）、自ら向上しようとする生徒（実行する）を、「アタマ」「カラダ」「ココロ」「ナカマ」を育てる教育活動を通して培う
～「気づき、認め、実行する生徒」の育成～

2 学校経営の方針

- (1) 調和の取れた教育課程の実践と検証・改善に努める。
- (2) 「学ぶ意欲」「学んだ力」「活かす力」をバランスよく育む教育活動に努める。
- (3) 基本的な生活習慣の定着を図り、豊かな心・健やかな体の育成に努める。
- (4) 学校生活に変化や潤い、活力を与え、感動のある行事・活動の充実に努める。
- (5) 保護者や地域社会との連携を図り、信頼される学校づくりに努める。

3 学校経営の重点と手立て

- (1) 互いのよさや可能性を発揮できる学習活動づくりを進め、主体的に学ぶ態度を育成する。
- (2) 相互承認の感度を高める人間関係づくりを進め、豊かな心と健やかな体を育成する。
- (3) 教職員が自ら資質向上に努めるとともに危機管理意識を高め、「信頼される学校」を目指す。

4 在籍生徒数

学年	1 年				2 年		3 年		
学級	1 組	2 組	3 組	合計	1 組	合計	1 組	合計	合計
生徒数	20	21	2	43	30	30	23	23	96

5 教職員

(5月1日現在)

職名	氏名	学年・組	教科	職名	氏名	学年
校長	川島 直之					
教頭	関井 博					
教諭	湊上 晃司	1年1組	英語	養護教諭	仲保 藍子	2年
〃	菅沼 伸吾	1年2組	理科		(三浦あい里)	
〃	畠山 治朗	1年3組	特別支援	事務職員	三浦紗都美	
〃	中原 三千代	1年3組	特別支援	用務員	加藤 隆	
〃	川田 誠	1年	保健体育	校務助手	桶田由美子	
〃	堀 たまみ	1年	英語	スクールカウンセラー	古俣 大輝	
〃	笹井 賢一	2年1組	社会	相談支援パートナー	中井 浩	
〃	高橋 松志	2年	国語	学校図書館司書	藤原 和美	
〃	太田 美音	(2年)	美術	A L T	Mba Evelyn	
〃	阿部 綾梨	3年1組	音楽		Chiamaka	
〃	川辺 崇樹	3年	理科			
〃	伊藤 順	3年	数学			
〃	延藤 幸視	(3年)	技術			
〃	臼田 順栄	(3年)	家庭			

6 教科等配当時数

	必修教科の授業時数									道徳	学活	総合	総授業時数
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技術	英語				
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

7 週時程表

	月	火	水	木	金
	朝読書 < 10分 >				
I	1	6	1 2	1 8	2 4
II	2	7	1 3	1 9	2 5
III	3	8	1 4	2 0	2 6
IV	4	9	1 5	2 1	2 7
V	5	1 0	1 6	2 2	2 8
VI		1 1 (道)	1 7 (学)	2 3 (総) B時間割のみ 1年普通授業 2,3年総合	2 9 (総)

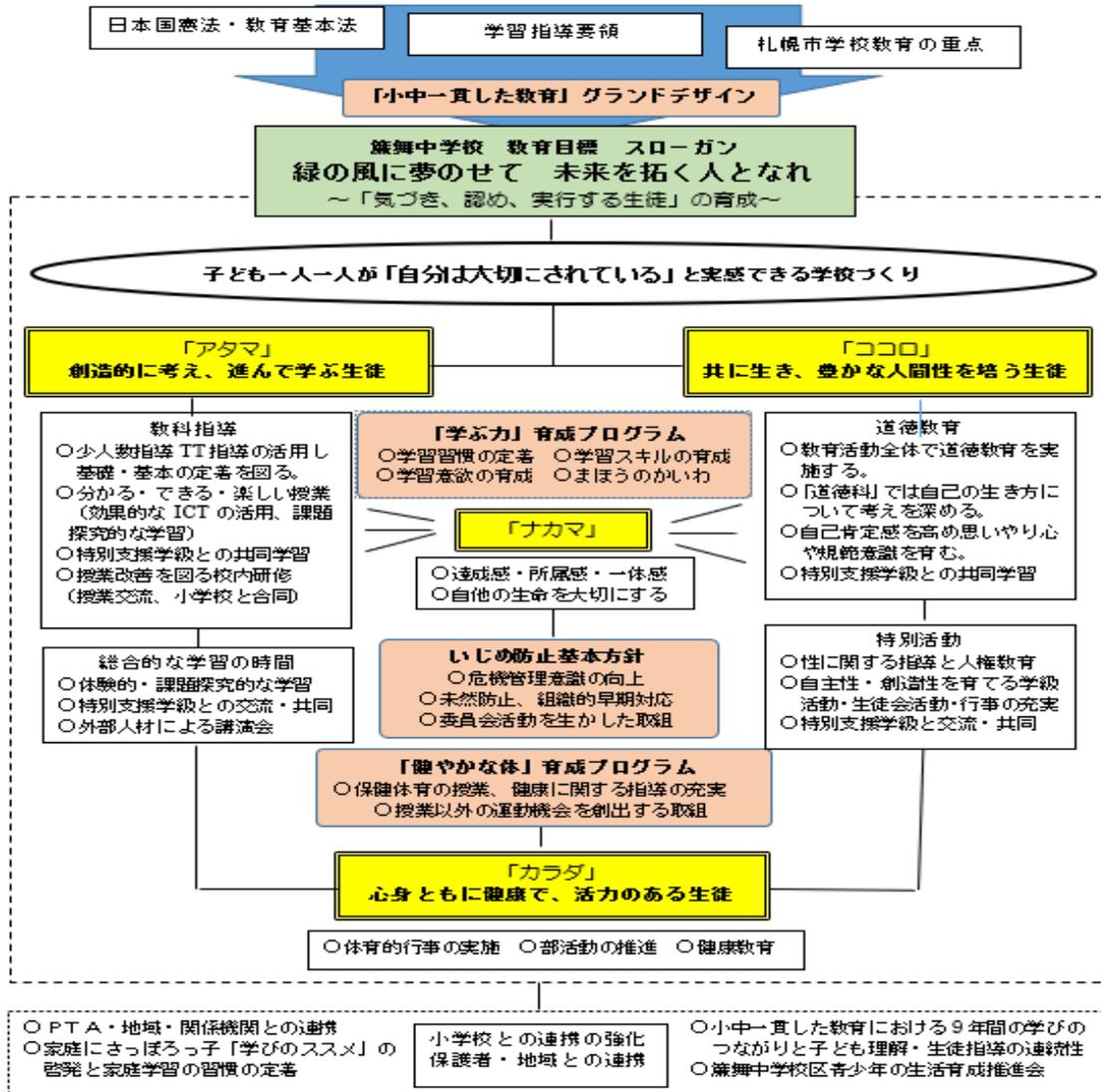
8 部活動

体育系	女子バレーボール
	男女バドミントン



令和5年度

札幌市立簾舞中学校 学校教育目標の関連構造図



～ 学校沿革小史 ～

昭和 22 年	6 月	豊平町立石山中学校簾舞分校として、 簾舞小学校に併置され開校。	60 年	4 月	13 代校長 大西久男氏着任。17 代会長 伊藤 安彦氏就任。
23 年	4 月	豊平町立簾舞中学校として独立。初代 校長 鈴江謙二氏着任。		1 1 月	テニスコート新設。学びの池跡地整備。
24 年	4 月	2 代校長 真田康氏着任。	61 年	6 月	「グリーンタイム」はじまる。
	9 月	豊滝中学校開校のため、豊滝地区生徒 51 名転出。		8 月	P T A 日 P 大会にて提言発表し、日 P 表彰を受 ける。
31 年	3 月	豊滝中学校閉校により、豊滝地区一部 生徒転入。	62 年	7 月	「グリーン広場」完成。
	4 月	3 代校長 川村武夫氏着任。P T A 独 立し、初代会長 西 仁氏就任。		1 1 月	開校 40 周年記念式典挙行。
32 年	1 月	新校舎落成し移転。4 代校長 植野勇 健氏着任。	63 年	4 月	14 代校長 野口邦彦氏着任。18 代会長 宮本 昌和氏就任。
33 年	6 月	グラウンド完成。		1 1 月	P T A 文部大臣表彰受賞。
	9 月	開校 10 周年記念式挙行。	平成		
34 年	1 1 月	体育館落成。校歌制定。 〈作詞 植野勇健 作曲 加藤愼三〉	元年	1 2 月	体育館改築工事完了。
35 年	4 月	少年像完成し、「希み」と命名。〈作者 竹中敏洋〉	2 年	1 月	体育館落成式。
		5 代校長 千葉幹太郎氏着任。2 代会 長 藤井正男氏就任。		4 月	19 代会長 鈴木義隆氏就任。
36 年	5 月	豊平町・札幌市合併、札幌市立簾舞中 学校と改称。	3 年	4 月	15 代校長 太田弘治氏着任。
37 年	4 月	3 代会長 外川清次郎氏就任。	4 年	7 月	1 線校舎窓枠改修。断熱工事。
38 年	4 月	4 代会長 織田岩雄氏就任。	5 年	4 月	16 代校長 斉藤義夫氏着任。
39 年	4 月	6 代校長 渡辺 徹氏着任。5 代会長 桜井康二氏就任。	7 年	3 月	校舎改築工事完了。校舎改築落成式。
42 年	4 月	7 代校長 片桐健吉氏着任。6 代会長 南里輝雄氏就任。		4 月	17 代校長 後藤八造氏着任。20 代会長 藤沢信幸氏就任。
43 年	10 月	開校 20 周年記念式挙行。	8 年	4 月	18 代校長 和田雅宏氏着任。
44 年	4 月	7 代会長 菅 信雄氏就任。	9 年	10 月	開校 50 周年記念式典挙行。
45 年	4 月	8 代校長 松井 巖氏着任。	10 年	4 月	21 代会長 田内裕之氏就任。
47 年	4 月	8 代会長 瀬戸矩雄氏就任。	11 年	4 月	19 代校長 西成 傑氏着任。
48 年	3 月	開校 25 周年記念誌 “みすまいの教育 発刊。	12 年	4 月	22 代会長 井上浩二氏就任。
	4 月	9 代会長 石丸 徹氏就任。	13 年	4 月	20 代校長 源 茂子氏着任。
	10 月	開校 25 周年を祝う会開催。	14 年	4 月	新教育課程の開始にともない完全週五日制開始。
49 年	4 月	9 代校長 下山哲郎氏着任。10 代会 長 田中義一氏就任。	15 年	4 月	23 代会長 豊島 眞氏就任。
	1 2 月	増築校舎落成。50 年 1 月 25 日 “祝う会”開催。	16 年	8 月	グラウンド擁壁完成。
50 年	1 2 月	通学路完成。	18 年	4 月	21 代校長 武田光一氏着任。
51 年	4 月	プレハブ教室・便所増築完成。 11 代会長 外田善雄氏就任。	19 年	10 月	開校 60 周年記念講演会開催。
52 年	1 1 月	増築校舎落成。	20 年	4 月	24 代会長 松岡 正樹氏就任。
53 年	4 月	10 代校長 都筑 卓氏着任。12 代 会長 瀬戸照雄氏就任。	22 年	4 月	22 代校長 齋藤昇一氏着任。25 代会長 照井 亨氏就任。
	10 月	開校 30 周年記念式典挙行。	24 年	4 月	26 代会長 渡辺 浩伸氏就任。
54 年	1 2 月	増築校舎落成。	25 年	4 月	23 代校長 橋詰 博氏着任。
55 年	4 月	11 代校長 丹田雅三氏着任。13 代 会長 上山 貢氏就任。	26 年	4 月	27 代会長 東 良造氏就任。
56 年	4 月	14 代会長 人見新一氏就任。	26 年	8 月	校舎耐震化工事、外壁改修。
57 年	8 月	グラウンド整備。	27 年	7 月	ソーラーパネル設置。
58 年	2 月	体育館床全面改修。	28 年	4 月	28 代会長 奥村 文秀氏就任。
	4 月	12 代校長 井上富美男氏着任。 15 代会長 荒井光男氏就任。	29 年	4 月	24 代校長 山下 豊氏着任。 29 代会長 東 良造氏着任。
	9 月	グラウンド全面改修。	30 年	4 月	特別支援学級 2 学級を開設する。
	10 月	「青少年生活育成推進会」発足。	31 年	4 月	25 代校長 小村 淳氏着任。
	1 1 月	視聴覚兼 L L 教室等特別教室の新設 復元。開校 35 周年記念協賛事業 (吹奏楽器充実)	令和		
59 年	4 月	16 代会長 本田光幸氏就任。	2 年	5 月	30 代会長 松原亮輔氏就任。
	9 月	2 線校舎保温改装工事。	3 年	3 月	特別支援 2 学級閉級。
			4 年	4 月	26 代校長 宮武祐子氏着任。
				8 月	全国中学校体育大会第 49 回全日本中学校陸上競技 選手権大会 男子 100 m 優勝 舩田快理
			5 年	4 月	27 代校長 川島直之氏着任。

